



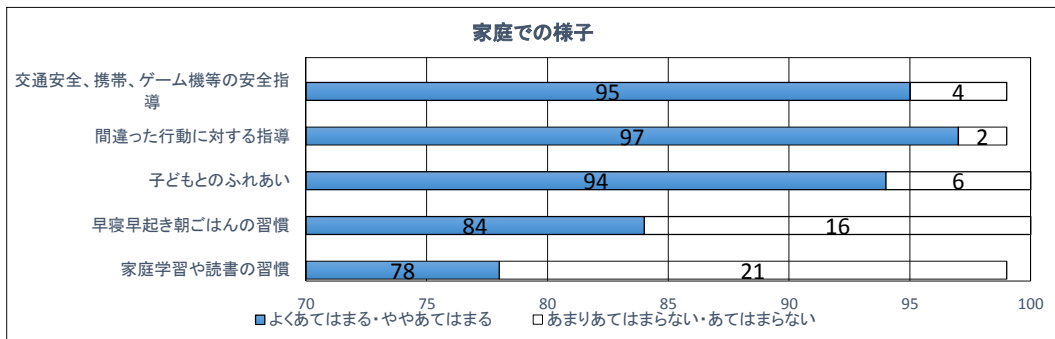
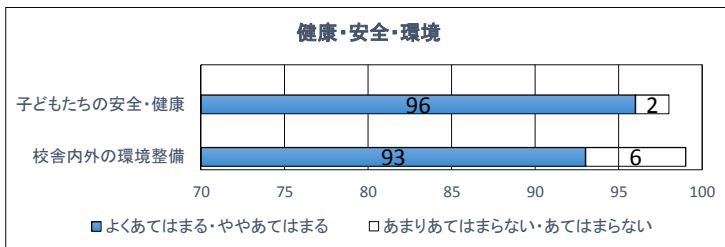
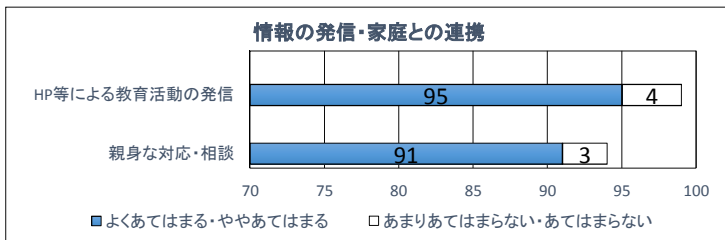
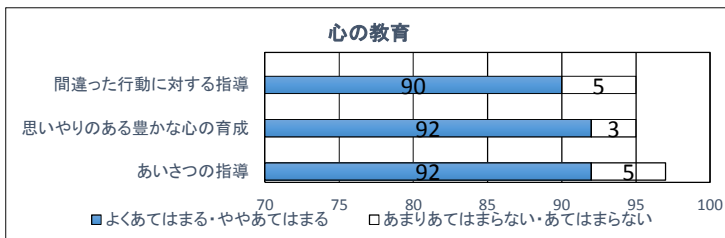
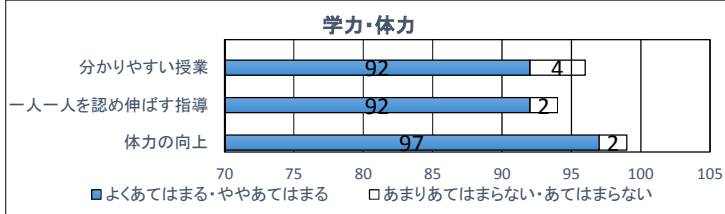
平成28年度 学校評価前期号 幅羅小学校 (H28. 11月)

第1回保護者アンケート結果のまとめ

保護者アンケートから見た学校の姿

1学期にご協力をいただきました、「平成28年度第1回学校評価(保護者用)」のまとめができましたので、下記のとおり報告させていただきます。この結果を参考に、今後の教育活動の充実を図って参りたいと思います。

1 学校の取組



評価項目(学校の様子)

- 1、学校は、分かりやすい授業を行っている。
- 2、学校は、子ども一人一人を認めのばそうとしている。
- 3、学校は、体力向上に向けて積極的に取り組んでいる。
- 4、学校は、子どもたちの間違った行動に、きびしく指導している。
- 5、学校は、子どものことについての相談に親身に応じてくれる。
- 6、学校は、友だちを大切にし、思いやりのある豊かな心の育成に努めている。
- 7、学校は学校だよりや学年だより、HPなどで教育活動を分かりやすく伝えている。
- 8、学校は、校舎内外がきれいに清掃され、気持ちのよい環境を整えている。
- 9、学校は、「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」などのあいさつ指導をしている。
- 10、学校は、子どもたちの安全や健康に十分配慮している。

☆**全体的に見ると**……学校の生活10項目における肯定的評価(よくあてはまる・ややあてはまる)の割合は、93%であった。この10項目は、本校が教育活動をすすめる上で大切にしたいこと、特に重点・努力点としてとりあげてあります。90%を超えているということや昨年度の結果(92. 6%)と比較しましても若干ではありますが上回っており、1学期における本校の取組を、肯定的にご理解いただけている様子が分かります。保護者の皆様のご支援とご協力に厚くお礼申し上げます。

☆肯定的評価の割合が95%を上回った項目

『体力向上に向けて積極的に取り組んでいる』……97%

毎週水曜日のパワーアップタイム(5分間走)、業間時の外遊びの推進、マラソカードを活用した完走証による励まし、体力向上だよりの発行等に取り組んでいます。体力向上だよりでもありましたが、新体力テストなど、県平均と比較して課題のある項目についての改善に向けた提案を今後していきます。また、体育の授業の充実を図るとともに、すすんで体を動かす児童の育成に努めて参ります。

『学校だよりや学年だより、ホームページなどで教育活動を分かりやすく伝えている』……95%

学校だよりや学年だより等をととして、子どもたちが活躍姿をたくさん紹介したり、ホームページでは、その日の子どもたちの活動の様子を紹介するようにしています。これらの姿勢をご理解いただけている様子がわかります。今後も、積極的な情報の発信に努めて参ります。

『学校は、子どもたちの安全や健康に十分配慮している』……96%

子どもたちが学校で安全に安心して過ごすためには、学習環境の整備はもちろんのこと、安全教育・健康教育の充実が必要です。今年度は、避難訓練を見直し、休み時間や清掃時間の訓練など様々な状況を考え、実施回数も増やして子ども自身が自ら考えて自分の命の守るよう指導しています。また、食育の学習を通して、子どもたち一人一人が自分のためによりよく食べたり生活したりするなど、意識の向上に努めています。ぜひ今後も、学校・家庭・地域の連携により、子どもたちの安心・安全を維持していけるようご協力をお願いします。

☆肯定的評価の割合が昨年度(第2回)を2ポイント以上下回った項目

『学校は子どものことについての相談に親身に応じてくれる』……91%

教育相談日は月の月上旬に設定されており、どのクラスも面談などで保護者の方の来校があります。しかし、自由記述の中で「先生は忙しいから申し訳ない」「自分の仕事が忙しくてなかなか子どもの実態が把握できていないため、このアンケートに直ぐに答えられないものがあり、親として申し訳ない」など保護者の方の悩みが感じられました。子どもの育成には、学校、家庭が連携し信頼関係を深めることが何よりも大切と考えます。学校からの情報の発信はもとより、日頃から連絡を取り合えるように全職員が一丸となり「チーム幅羅」で取り組んで参ります。

『学校は、「おはよう」や「ありがとう」、「ごめんなさい」などのあいさつ指導をしている』……92%

自由記述のご意見として一番多かったのが、登下校時のあいさつに関するものでした。特に、学校内で会うと気持ちのよいあいさつができるというご意見がある一方で、一歩校外にでるとあいさつができないと感じている保護者の方が多いようです。本校では『あいさつと笑顔があふれる幅羅小』を学校のテーマとして掲げており、学習規律や生徒指導等、集団生活における基礎的・基本的な事項の一つとして「あいさつ」が大切であると捉え、全職員で共通理解を図りながら、共通指導に努めているところです。しかし、生活を営むうえの基本的なことを学ぶ場は、家庭であり地域であり学校です。そのため学校・家庭・地域の連携なしにはなしえません。これから『あいさつできる子』育成のために学校として全力で取り組んでいきますので、ご協力よろしくお願いします。

☆第1回保護者アンケートの結果を生かして

自由記述欄に保護者の皆様からの声をたくさんいただきました。今後の参考になるものもたくさんあり、集計結果とともに28年度前半の指導を振り返りたいと考えています。28年度後半において、より一層の教育活動に向け重視したい点等、「**学校だより**」など**各便り**に示していきます。あわせてご覧ください。また、**12月3日には、土曜参観日を実施**いたします。子どもたちの学校での様子をご覧いただけるよい機会です。同時に、本校の教育活動をとらえる機会ともなります。ぜひ、ご参観いただき、次回の評価へのご協力をよろしくお願いします。

評価項目(ご家庭の様子)

- 1、子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。
- 2、子どもは、「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身に付いている。
- 3、家庭では、子どもとのふれあいに努めている。
- 4、子どもの間違った行動には、厳しく指導している。
- 5、家庭では、交通安全や携帯電話、ゲーム機の使用等の安全指導をしている。

☆**全体的に見ると**……家庭生活5項目における肯定的評価(よくあてはまる・ややあてはまる)の割合は、89. 6%です。この5項目は、本校が家庭で大切にしてほしいことをあげてあります。肯定的評価の割合が高いことから、子どものより良い成長を願い、どのご家庭でも子どもへの指導がしっかりされている様子が分かります。

☆肯定的評価の割合が90%を上回った項目

『家庭では、子どもとのふれあいに努めている』……94% 『子どもの間違った行動には、厳しく指導している』……97% 『家庭では、交通安全や携帯電話、ゲーム機の使用等の安全指導をしている』……95%

各ご家庭で、子どもたちを時に厳しく、時に優しく、温かく育てている様子を理解することができました。家庭での子どもたちの心の安定は、学校生活における活力にもつながります。これからも親子のふれあいをお願いします。

☆肯定的評価の割合が80%を下回った項目

『子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている』……78%

学習状況調査における児童アンケートの結果や学校の取組とややズレを感じた結果となりました。ご家庭では、宿題以外にももっとすすんで学習や読書に取り組める子を育てたいという思いを受け止めます。学校では、年度当初に家庭学習の仕方についてまとめた「家庭学習のびき」を配布しております。また、学年に応じた毎日の宿題や音読、詩の暗唱、読書月間の取組などを行っています。家庭と協力して習慣化できるように努めて参ります。ご家庭での、見届けと励ましをお願いします。